



名立まちづくり協議会 会報

2023年4月25日発行



まち協だより No.36 【春だ!みんなで飛び出そう】号



「春」を英語で言えば“spring”ですが、spring はもともと「突然飛び出す」という意味があつて、そこから、spring には冬の間積もった雪や厚くなった氷が解け始めて、地下水をつくり地表に「突然湧き出す」⇒「泉」の意味もある…とか。

そうなればこれはもう「春」しかないですもんね。

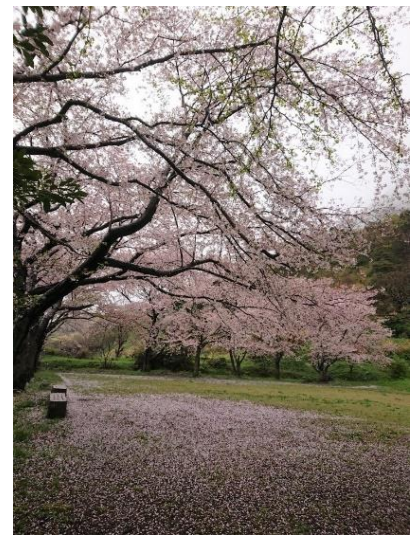
そして、もう一つの「バネ」という意味もこんなところから生まれてくることは言わずもがな…ですね。

ということで、春はとにかくぴよんぴよん元気に飛び回っていい季節なんです。

みんなで新しい世界へ飛び出していきましょう！

その前に…2023 春を彩ってくれたあちこちの桜に感謝しなければいけませんね。

『散る桜 残る桜も 散る桜』(良寛)です。



小泊児童遊園

《ピカピカの一年生たち》

4月7日に名立中学校(右上写真)で、そして、4月10日には宝田小学校(右下写真)で入学式が行われ、それぞれ16人と10人の“ピカピカの一年生”が誕生しました。

入学、おめでとう！

いつまでもこの日のピカピカ感でいてもらいたいという気持ちと色々なことを経験して、26人がそれぞれ自分の色を出してくれるように…と願う気持ちがあります。

そのためにも“ぴよんぴよんな”時間を楽しんでください。



4月4日入園式

この26人が名立に生まれ、育つたことに喜びと誇りが持てるような…そんなまちづくりを進めていきたいですね。



《ありがとうございました！ ～通園バス運転員さんに感謝を込めて…～》

宝田小学校と名立中学校と同じように名立たちばな保育園にも 5 人の園児が入園(表面写真)し、今年は 42 人のちびっ子たちが毎日元気に通園していますが、その中には通園バスで通っている園児もいます。

この通園バスの運行は当会が受託しているんですが、その運転員として長年お勤めいただいた二宮文雄さん(丸田・写真上)と岡崎朝一郎さん(仲町・写真下)が 3 月末で辞められました。

最後の運行日には園児から「ありがとうございました！」と大きな声で記念品やメッセージが贈られ、お二人とも思わぬプレゼントに感極まっておられました。

長い間、おつかれさまでした！ありがとうございました！

このように通園バスには運転員(要大型免許)と添乗員が乗車して、日々園児の安全な通園を第一に運行を行っています。

通園バスは一日として欠かすことができないものですので、運転員や添乗員の業務にご協力いただける方はまち協事務局までお問い合わせください。

《令和 5 年度事業のお知らせ②～外出支援事業》

車の運転ができない方や公共交通機関の利用が困難な方の買い物支援を目的に、2018 年(平成 30 年)10 月から名立区住民福祉会と社協名立支所が始めた外出支援に 2020 年(令和 2 年)から当会も加わり、毎月 1 回、直江津市街地のスーパーマーケットにお出かけしています。

毎回平均 7 名が利用されていますが、お買い物の“ついで”に桜や芝桜、ハス、紅葉などの名所を訪れたりしながら、半日を楽しく過ごしていただいています(1 回の利用料は 300 円です)。

昨年 10 月には外出支援や地域支え合い事業利用者の送迎の安全性と快適性を高めるためにステップ付き 8 人乗りの乗用車を購入しました(右写真)。



今年度も毎月 1 回実施していく予定ですので、外出支援を希望する方は事務局までお知らせください。

《令和 5 年度名立まちづくり協議会総会のお知らせ》

今年度のまち協総会を下記のとおり開催します。

各町内会選出の代議員のみなさんにはお忙しい中に申し訳ありませんが、よろしくお願ひします。

□と き: 4 月 28 日(金) 18:30～ □ところ: 名立地区公民館

□議 題: 令和 4 年度事業報告・決算、令和 5 年度事業計画・予算 ほか

【編集・発行】名立まちづくり協議会 会長 三浦 元二

上越市名立区名立大町 200-1(名立地区公民館内)

担当: 金子 僚子、石井 三千代

☎: 025-537-2182 FAX: 025-546-7041

✉: matikyo-nadati@bz04.plala.or.jp ホームページ URL: nagatatsu.com

Instagram <https://www.instagram.com/nadachi.machikvo/>



HP ↑

インスタ ↑